

山口県地域景観ワークショップ通信 第10版



●暦の上では春とはいえ、当日はうっすらと雪化粧の寒い朝を迎えましたが、午後のワークショップには、遠くからも多く参加くださりありがとうございました。

●昨年11月17日に第1回岩国市地域景観ワークショップを今津地区にて開催し、景観の見方を学びました。そのことを踏まえて、景観ウォッチャーを中心に様々な景観を収集すると同時に一般市民を対象に景観資源を募集しました。

【募集した景観】

- ・後世に守り、伝えていきたい景観
- ・身近にあって、愛着があると思う景観
- ・岩国らしさが現れていると思う景観
- ・有名ではないが、見過ごすことができない景観
- ・五感で感じるができる景観

自然の景観や都市の景観、歴史、文化的な景観だけでなく、生活に関係する祭りや行事、産業に関係するもの、また、季節や時期、時間により変化する景観も対象として募集いたしました。

多くの方の応募を頂き、今回はそれを5つの地域に振り分け、エリアごとに季節の「優れた景観」をさがっていくことにしました。



ファシリテーターの村越さん



岩国市からの説明をする
山中室長さん

| | ワークショップの内容 |
|-------|---|
| 開催日 | 平成20年2月17日(日) |
| 場所 | 岩国市役所2階委員会室 |
| 参加人数 | 33人 |
| プログラム | 1 開会 2 前回のワークショップの振り返り 3 景観資源応募状況 4 グループ内自己紹介 5 景観歳時記づくり 6 発表準備作業 7 グループ発表 8 まとめ 9 閉会 |

景観歳時記づくり手順書

市域を5つのエリアに分けて、各エリアの「季節」ごとの「優れた景観」を思い浮かべてポストイットに書き込みました。また、応募された資料・写真を季節に分け、それを表に貼りシールに番号をふって、位置を地図に貼りつけました。

【個人作業】…使うもの：ポストイットカード

- ①3色のポストイットカードを使い分けます。それぞれ次のことを記入しました。
「青」…実際に存在する「優れた景観」
「緑」…はっきり存在すると断言できないが「ありそうだな」と思う「優れた景観」
「赤」…「気になる景観」
- ②スクリーンに写した「景観事例スライド」をヒントにして「優れた景観」、特に今回はよいところを考えていきました。
そのとき**季節**が特定できるよう心掛けます。ただし、**季節**を限定しないものがあるはずです。
- ③思いついた「優れた景観」をポストイットに記入していきました。

＜ポストイットカード記入例＞



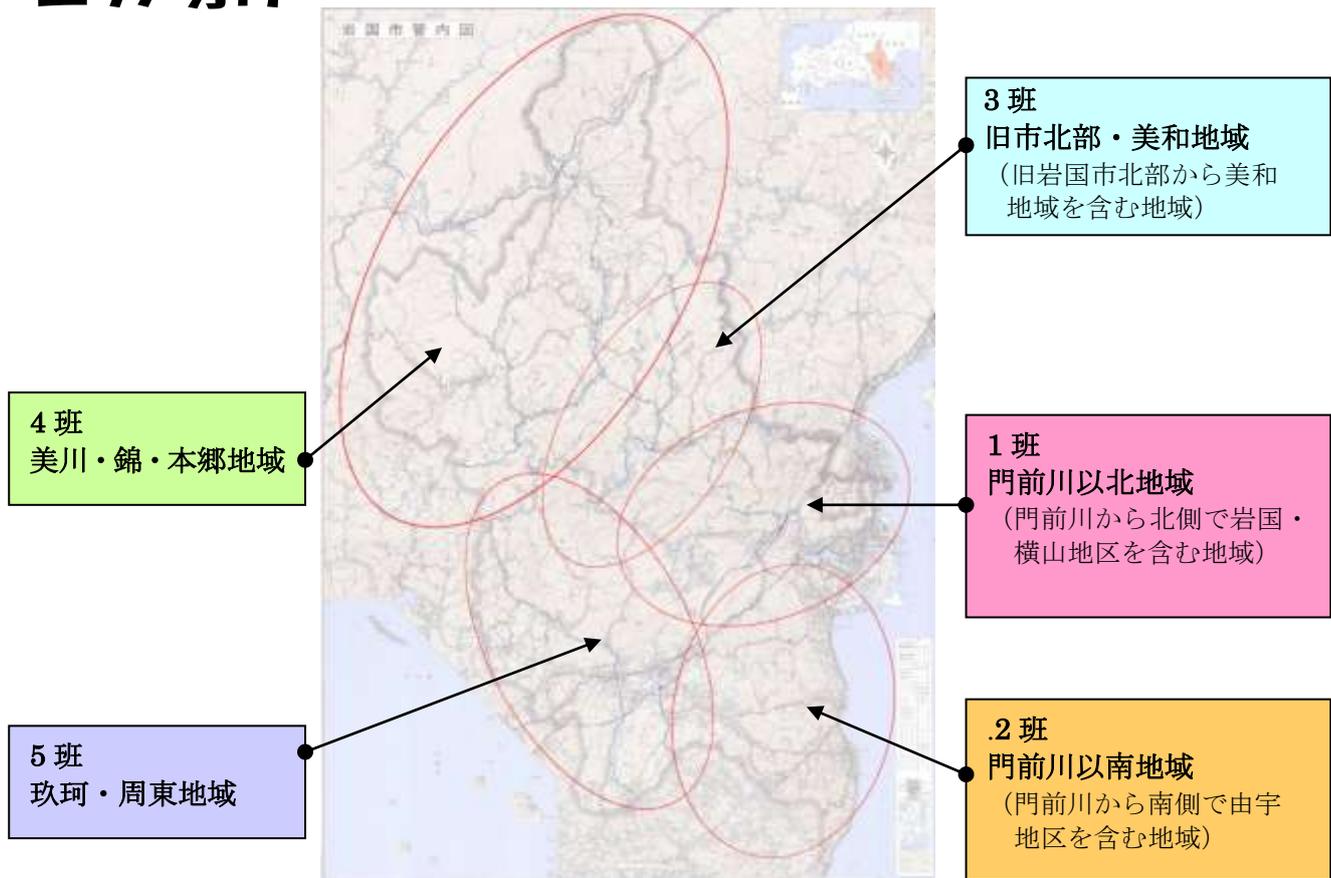
【グループ作業】

- ① グループごとに分けられた資料・写真を季節ごとに貼り、場所をシールで地図に落としこみました。
- ② ひとりずつ、一枚ずつ順番にポストイットに書き込んだ内容を説明し、「歳時記」の該当する枠の中に貼りつけました。
- ③ 他の人の発表と同じだと思ふポストイットは、その上に重ねて貼り付けました。
- ④ ポストイットが貼られていない枠があれば、もう少し頭をひねって枠が埋まるよう「優れた景観」を考えてみました。
- ⑤ これで「景観歳時記」の完成です。



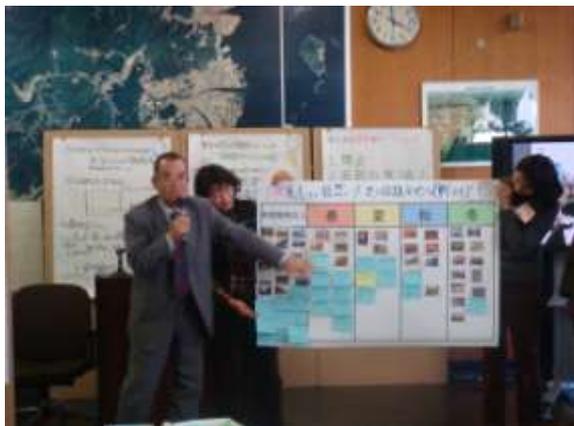
景観歳時記の完成

エリア分け



1班

「美しい自然・歴史と伝統文化に輝くエリア」



- **春の一押し**
錦帯橋の桜
- **夏の一押し**
錦川岸の竹林
- **秋の一押し**
紅葉(もみじ谷公園・六角堂の紅葉)
- **冬の一押し**
今津川のシラウオ
- **オールシーズン**
西岩国駅舎、宇野千代生家…



穴生衆積石垣



千石原の竹林と菜の花



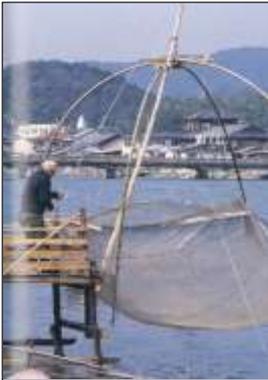
紅葉谷公園

2班

「蓮田と渡り鳥」 ～自然がいっぱい～



- 春の一押し
シラウオと青海苔採り
- 夏の一押し
大水田の蓮田
- 秋の一押し
いろは紅葉
おそらく県下一の巨木
- 冬の一押し
海の朝日と山の夕日



シラウオ漁



尾津の蓮の花



通津美が浦公園の日の出

3班

「忘れられた古の景観！」



- 春の一押し
雲照寺の苔むした木
- 夏の一押し
弥栄湖（カヌー、フェスティバル）
- 秋の一押し
弥栄峡
- 冬の一押し
雲照寺の六地藏



松尾峠の石垣と道



弥栄峡



雲照寺の六地藏

4 班

「錦川流域再発見、自然と人々の共生」



- 春の一押し
沼田・後野の棚田
- 夏の一押し
小郷のホタル
- 秋の一押し
木谷峡の紅葉
「もみ山」祭り
- 冬の一押し
柳場オシドリ



沼田・後野の棚田



木谷峡



オシドリ

5 班

「豊かな自然と伝統を紡ぐ心の原風景」



- 春の一押し
谷津上の石楠花の咲く丘
- 夏の一押し
祖生の柱松
- 秋の一押し
彼岸花、上谷地区の棚田
- 冬の一押し
根笠観音のヤブツバキ



島田川・桜つつみ公園



周防祖生の柱松



欽明路の彼岸花の咲く里

景観の見方振り返りとまとめ

山口県産業技術センター 水沼 信さん



前回の通信でもお知らせしましたが、景観を見るコツは

- 1 五感
- 2 他人の目
- 3 生活景

広島工業大学の教授の言葉

「山があるから山の景色があるのではない。景色として山を見るから山の景色があるのである」

～意識して見ないと、景観として見えない～

これからも情報を蓄積して、岩国市の景観の特徴を探っていきたい。

山口県景観アドバイザー 村越千幸子さん



今回は応募された写真と頭の中にある風景でいろいろな景観を発見していく作業でした。絵になる美しい景観だけでなく隠れた生活景や、伝統の行事等が廃れないようにしていくこと、岩国市の景観を育てていく意識づけの基礎が少しでも出来れば幸いです。

景観歳時記作りの様子



昔はこんなじゃったがねー

こんなこともようありよ
ったがねー

ここはあんまり教えとうないのー